



総数
証明書番号
発行年月日

2頁の1頁
IC00-00-0000
0000/00/00

校正証明書

依頼者名 ○○○○○○○○

依頼者住所 ○○○○○○○○

品名 デジタルフォースゲージ
型式 ZTS-500N
製造番号 ○○○○○○
容量/目盛り 容量 500 N / 目盛 0.1 N
仕様精度 ± 0.2 % F.S. 要求精度 ± 0.2 % F.S.
校正レンジ 500N
校正方法 株式会社イマダ「ISO/IEC17025校正用精度検査手順書」による
校正方向 圧縮
校正実施条件 次頁の通り
校正結果 次頁の通り
校正年月日 ○○○○/○○/○○
校正実施場所 株式会社イマダ
愛知県豊橋市神野新田町字カノ割99番地

校正結果は上記のとおりであることを証明します。

株式会社イマダ

愛知県豊橋市神野新田町字カノ割99番地

代表取締役 ○○○○

この証明書は、国家標準にトレーサブルな基準器により校正した結果を示すものです。
書面による承認なしに、この証明書のカラーコピー及び一部分のみを複製して使用することを禁じます。
株式会社イマダは、PJLA(PERRY JOHNSON LABORATORY ACCREDITATION,INC.)によってISO/IEC17025に
基づく校正機関として認定されています。

校正実施条件

1) 校正に使用した常用参照標準は以下の通りである。

常用参照標準	器物番号	管理番号	証明書番号
ひずみゲージ式ロードセルLUH-500KF(圧縮5kN)	JC1020001	LUH-500KF	51-85729-1

2) 校正は株式会社イマダ「ISO/IEC17025校正用精度検査手順書」により実施した。

3) 500N以下では予備負荷3回、それ以上では予備負荷10秒以上実施した。

4) 校正実施場所の推定重力加速度は9.79749m/s²である。

5) 校正実施場所の環境は温度 22℃、湿度 43% である。

校正結果

力Fr (N)	指示値Fm (N)	(参考)偏差Pa (%)	力Fr (N)	指示値Fm (N)	(参考)偏差Pa (%)
500.0	500.0	0.0			
1000.0	1000.0	0.0			
1500.0	1500.0	0.0			
2000.0	2000.0	0.0			
2500.0	2498.8	-0.04			
3000.0	2997.7	-0.08			
最大拡張不確かさ (k=2)			0.057 %		

最大拡張不確かさは、包含確率がおおよそ95%に相当するように、包含係数k(k = 2)を乗じる校正の合成標準不確かさである。

偏差Paは、前頁に記載する容量Cに対しての参考値であり、次式により求められた。

$$Pa = \{(Fm - Fr) / C\} \times 100 [\%]$$

校正結果の持つ不確かさ、及び包含確率を考慮しない場合において、校正結果における指示値Fmは、全ての校正ポイントにおいて、要求された精度、

「 500 N ± 0.2 % F.S. 」 を 満たしている。

ただし、校正結果の持つ不確かさ、及び包含確率を考慮に入れた場合は、この限りではない。

以上